

Organizational Decision Governance Platform (ODGP)

意思決定を組織の力に変え実行力を最大化

■ 意思決定が組織のプロセスとして管理されていますか？

判断プロセスが担当者や
部門ごとに異なる

誰が何を確認し承認したの
か分からない

判断後の実行状況や経緯
を追跡できない

■ 課題解決のための3つのポイント



判断・承認プロセス標準化

誰が、何を確認し、承認するか
を統一し、組織として統制
された意思決定を実現



判断記録の蓄積・活用

判断理由・根拠・承認経緯を
残し、後から説明できるだけで
なく次の判断へ再利用



決定事項の実行管理

決定事項の実行状況を追跡し、
決めたことをやり切る仕組みを
実現

Organizational Decision Governance Platform (ODGP)

Step1

組織
ガバナ
ンスの形成



Execution & Accountability Governance

業務ゲートで、判断・承認・実行の流れを統一

⇒まずは、**判断を会社のプロセスとして管理する基盤をつくる**ことが最優先

判断を会社のプロセスとして確定

部門横断の意思決定を一元管理



起票・確認・承認・実行・
完了記録の流れを定義



誰が、いつ、何を
確認するかを明確化



残すべき情報を記録し、
タイミングを業務に組み込む



判断後の実行状況
まで追跡する

Step2

判断の
構造化・
資産化



Decision Evidence Hub

判断単位で「事象」「決定」「根拠」を蓄積

判断に必要な情報を
整理・構造化

判断単位で根拠を
一元化管理

Step3

AI
Agent
支援



AI Agent

人の判断を前提に意思決定を支援

判断に必要な観点・情報
を補完

過去の判断・類似ケース
を提示



既存システム・ドキュメントは、判断に必要な情報の参照元として活用



PLM



ERP



MES



Excel



PowerPoint



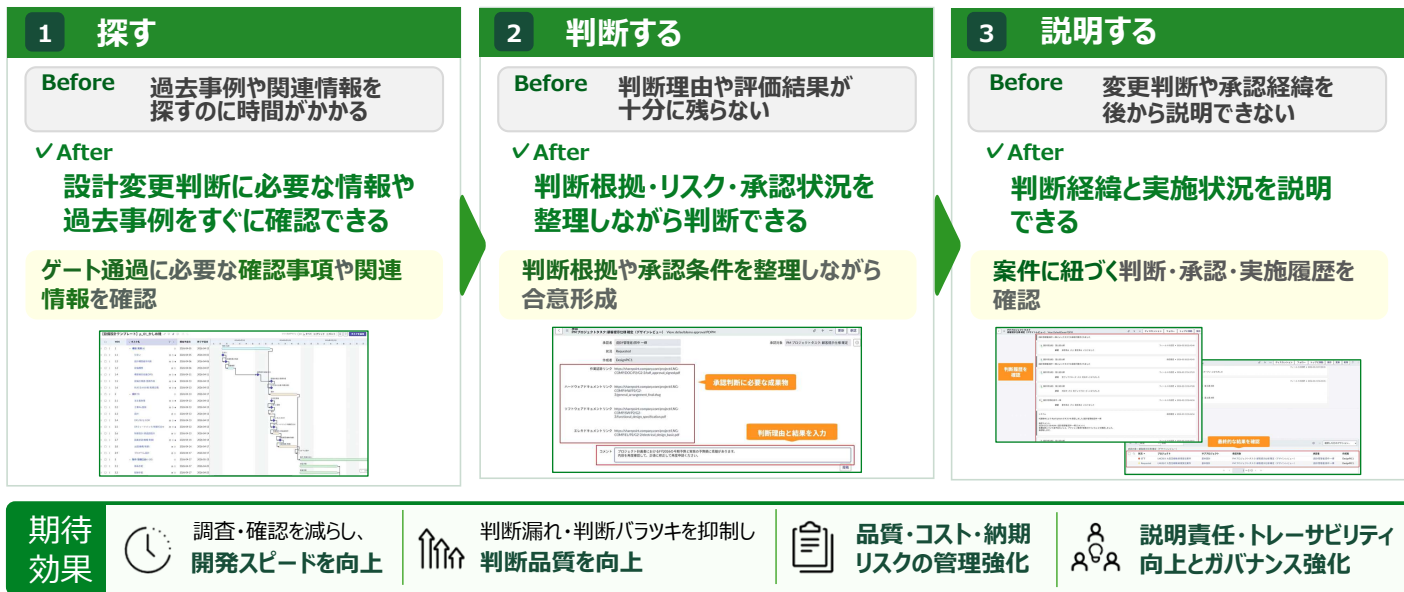
Word

ODGPで実現できるコト

1. 判断・承認プロセス標準化
2. 判断記録の蓄積・活用
3. 決定事項の実行管理

■ユースケース 設計変更時の判断プロセス管理

判断から実行までのプロセスを管理し、説明可能な状態を実現



■Why Fujitsu

「できること」では差がつかない時代に“やり切れる構造”で差別化



<お問合せ先>

富士通株式会社

ソリューションアーキテクト事業本部 Sustainable Manufacturing事業部

contact-sm-ea-pdpm@cs.jp.fujitsu.com

